

友部学まちづくり講座

第一班

男女共同参画社会を目指して



男女共同参画社会をめざして

男だから、女だからではなく、
一人の人間として尊重される

男女が互いに認め合い責任を分かち合いながら協力し合う

【教育】

小さい時から男女平等
「男らしく、女らしく」
の固定化からの脱却
教師自身の意識改革

【家庭】

男女の意識の改革

「男は仕事、女は家庭」
であるべき
という考えからの脱却

働く女性の増加

家族の理解と協力
夫の家事・育児参加
夫の生活的自立

意思決定への参画

議員や委員会委員として
各種機関の管理職として
実践活動の担い手として

女性の意識の向上

女性が働くために

【社会全体】

【教育】【行政】【職場】
【メディア】【地域】
団体活動 研修活動
リーダーの育成
情報提供 啓発活動

女性自身の自覚

【メディア】

(テレビ、新聞、雑誌)
情報の提供

【地域社会】

男女で地域活動への参画
ボランティア活動
(福祉、教育、その他)

人間関係づくり

安全・安心なまちづくり

【行政】

啓発活動 情報提供

リーダーの養成

育児支援システムの充実

高齢者福祉施策の充実

【職場】

育児・介護休業制度の完全実施
働く場での男女平等の促進
女性の管理職の登用

男女でつくる地域社会

①地域社会問題について

- 今回は3団体から話を聞いた

- ①女性区長

- ②男性の食事配達サービス

- (調理から配達まで男性が担っている)

- ③大原小学校の大原文化振興会

- (自然体で男女が共にお互いを高めながら活動している)

- まとめ

- ・ 男も女も意識を変えていくため努力する
 - ・ さまざまな学習の機会を把握し参加する
 - ・ 地域活動に参加する

- (仲間づくりが、まちづくり・地域づくりのきっかけに)

②人間関係・人権について（その1）

- テーマ選定

男女共同参画社会の実現の為に、何をすべきかを考える

- 目標の設定

(1)実現可能性があること

(2)継続性があること

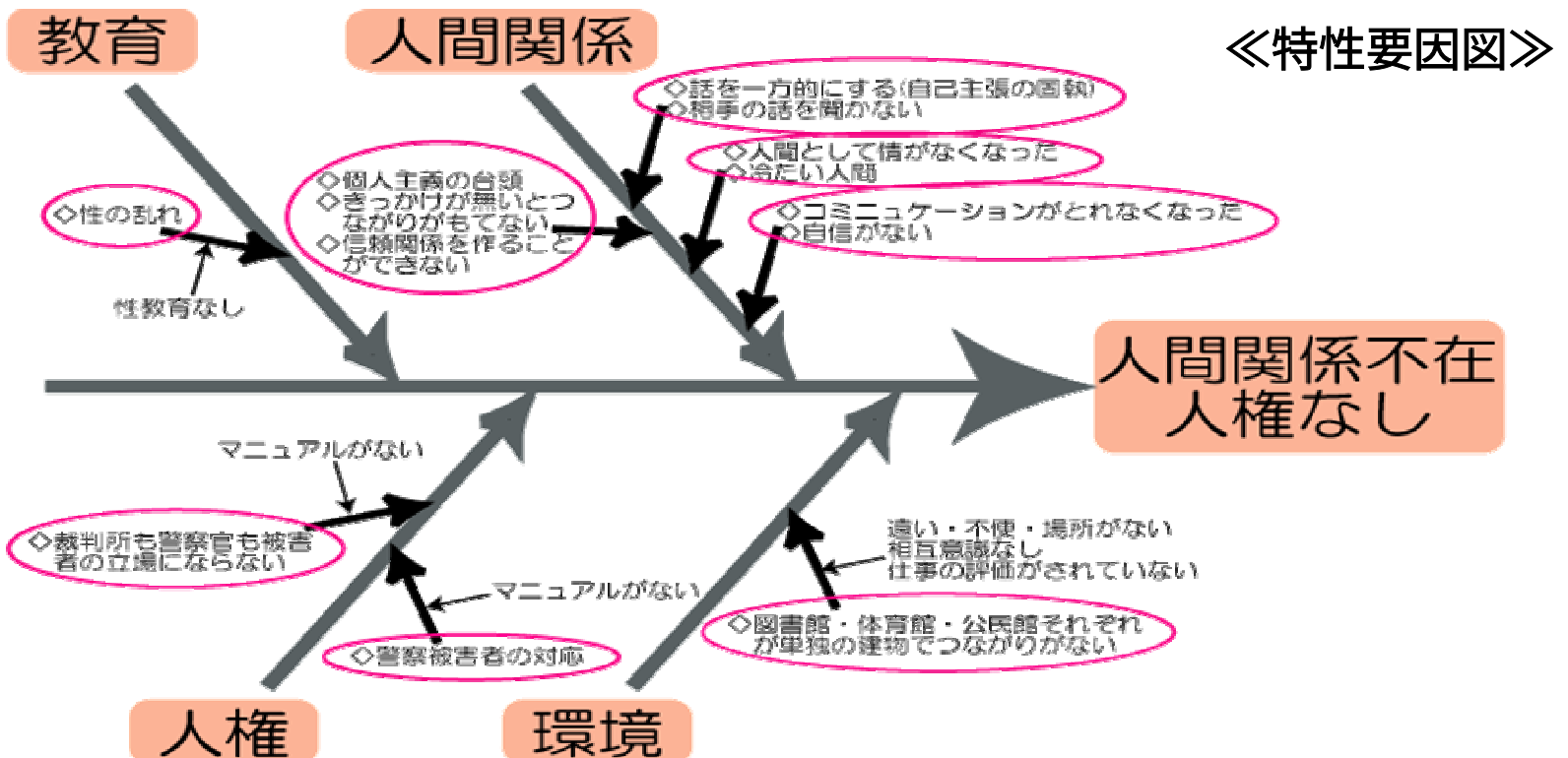
(3)誰でもきること

(私・私達・企業・行政)

②人間関係・人権について（その2）

● 原因の追究

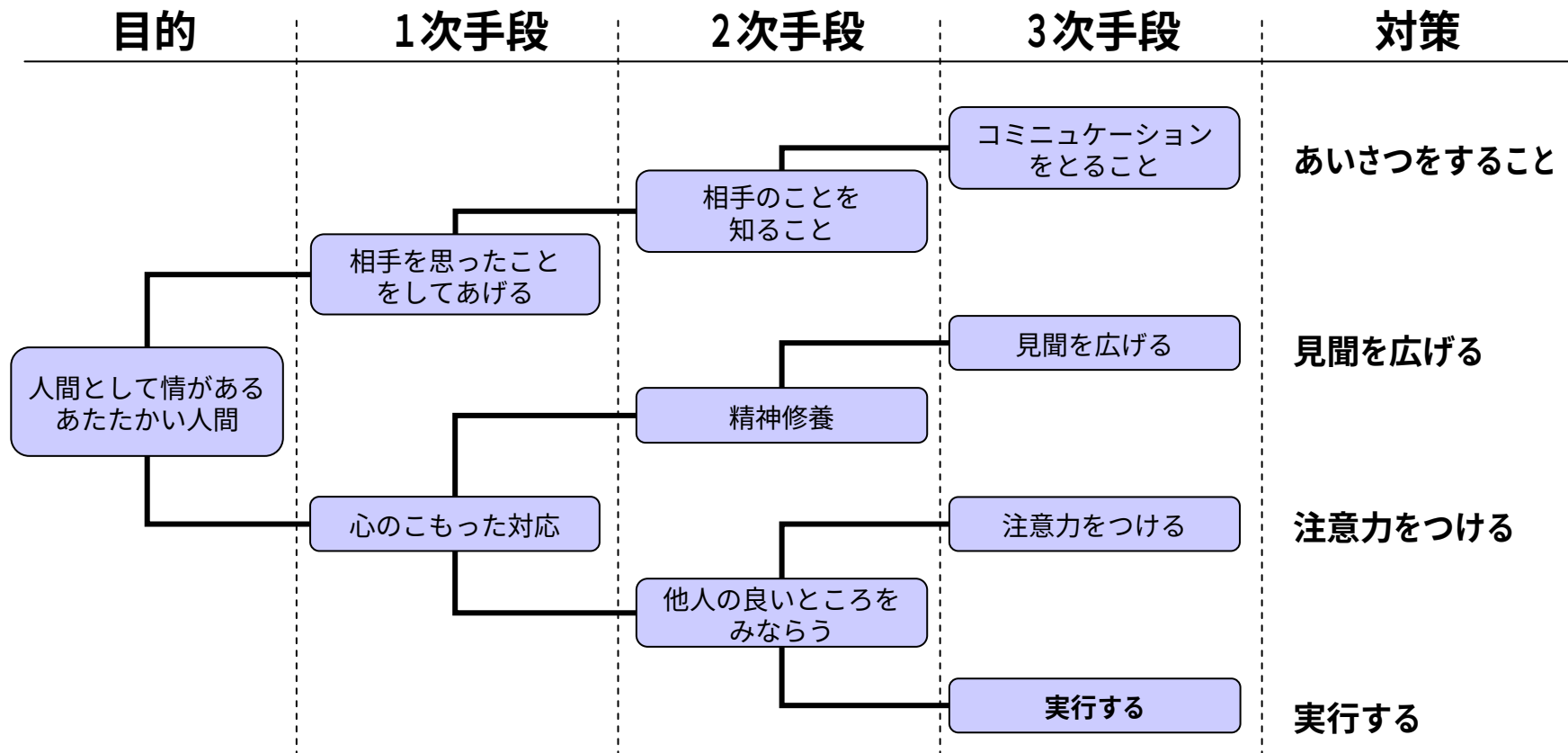
ブレインストーミング・インタビュー等で集めたデータを、特性要因図を用いて、特性（結果）と要因（原因）の関係を整理し、結果に影響を与える原因について、関係（相関関係・因果関係）を調べる



②人間関係・人権について（その3）

● 対策の検討

《系 統 図》



②人間関係・人権について（その4）

● 対策の実施（まとめ）

《 5W1H図 》

なにを	なぜ	どうする	だれが	いつ	どこで
あいさつをする	コミュニケーションをつくる きっかけをつくる 相手を知る 信頼関係を築く	朝： おはようございます 昼： こんにちは 夜： こんばんは	私自身	いつでも	どこでも相手に 出会ったら 町全体の取り組みとして 町民あいさつ運動の展開

③女性の地位向上について

- 職場で

- ・ 男女雇用機会均等法の趣旨の周知徹底
- ・ 人事制度、評価制度の見直し
- ・ 家庭との仕事を両立させるための支援

- 地域で

- ・ 女性の参画を促進する

- 審議会等で

- ・ 女性の登用、登用率の計画的達成
- ・ 委員の選出方法の見直しと公募枠の拡大

④女性の意識向上について

●現状

社会への目を向けようとする意識が弱く、男性に従うべきという考えが選考する

●解決策

- ・男女共に参画する機会を増やす
- ・さまざまな知識や情報を得る
- ・男性の意識改革があれば男女共同参画は実現する
- ・育児、介護等の労働に対して周囲の者がきちんと評価する

●まとめ

意識改革は一方的な啓発・啓蒙では無理であり、様々な機会に意見交換し、議論していくことが必要

最後に.

..

- 今後、協議してきたことをさらに検討し最終的に「友部町男女共同参画プラン」に反映してもらえるプランを作っていきたいと考えております。